

虚子記念文学館投句特選句・令和五年八月

稲畑廣太郎 選

師の墨書一句に偲ぶ晩夏かな 京都 西村やすし

ひそかにも秋は大樹の枝影に 兵庫 池田文子

盆の月ビルの狭間を押し広げ 兵庫 道中義臣

天の川到達点の無き流れ 兵庫 高市敦之

花園を柩としたり秋の蝶 愛知 小野 薫

迎火と柴犬とみて暮れゆける 神奈川 進藤剛至

花びらに太陽重し酔芙蓉 兵庫 大西美知子

帰りくる人を思ひて草の市 兵庫 高橋純子

八月や浸水したる滑走路 愛媛 星月彩也華

迎火に影もうひとつ加はりぬ 兵庫 武田奈々

(青少年)

# 入選句・令和五年八月

|                 |    |       |                 |     |            |
|-----------------|----|-------|-----------------|-----|------------|
| 純喫茶と昔ながらの扇風機    | 大阪 | 河辺さち子 | ゆつたりと葉に影揺らす酔芙蓉  | 兵庫  | 山岸正子       |
| すこやかに隠元豆のねぢれをり  | 兵庫 | 武田優子  | 薄命の娘の墓照らす盆の月    | 兵庫  | 岡本泰志       |
| 禅寺に蔓手入れされいんげん豆  | 大阪 | 西尾浩子  | 青空を風の芙蓉の回しけり    | 兵庫  | 川村ひろみ      |
| 夕立あと風軽くなる薄くなる   | 兵庫 | 涌羅由美  | 夕映えの芙蓉落ちゆく恋の闇   | 兵庫  | 雲山ひまり      |
| ゴンドラの終点に待つ景は秋   | 兵庫 | 深尾真理子 | 寡黙なる夫と見上げる盆の月   | 兵庫  | 山口弘子       |
| 音合せ始まつてをり花水     | 香川 | 葛原由起  | 金田一のむ悪魔風終戦日     | 兵庫  | 月あんぬ       |
| 入り来て顔冷房に取り戻す    | 岡山 | 石井宏幸  | 読経にもお国訛りや盆の月    | 和歌山 | 中島紀生       |
| 牽牛花届かぬ星を目指しをり   | 大阪 | 多田羅紀子 | これよりの秋晴にある未来かな  | 大阪  | 林 曜子       |
| 秋めくや日差し色づく黄色づく  | 兵庫 | 奥田好子  | 隣家より声明届く裏盆会     | 奈良  | 堀ノ内和夫      |
| 手を抜かぬラジオ体操カンナ燃ゆ | 兵庫 | 辻 桂湖  | 十七文字に収まりきれぬ大花火  | 神奈川 | 平野孤舟       |
| 口々に汀子師かてふ蜻蛉かな   | 兵庫 | 辻田あづき | 秘め事の無きこと淋し星祭    | 兵庫  | 岩鼻絹子       |
| 背も少し伸びて晩夏の影法師   | 兵庫 | 池田雅かず | 秋思の歩記憶の失せし妻と来て  | 石川  | 伊東弥太郎      |
| 少女ふと女の貌に風晩夏     | 香川 | 三宅久美子 | 白蓮の花に微かな斑の赤し    | 兵庫  | 太平楽太郎      |
| 秋めくや水音のなき館の庭    | 兵庫 | 岸川佐江  | 蒼穹の広さ測れり颯雲      | 神奈川 | 小林 心       |
| 行合の風の情報秋近し      | 香川 | 真鍋孝子  | 帰省子やてんでに神戸銘菓提げ  | 兵庫  | キートスばんじょうし |
| 絵日記の頁増えゆき秋めける   | 兵庫 | 永沢達明  | 万年筆インクの色を変へて秋   | 兵庫  | 阿曾宏之       |
| 寝袋に空いつぱいの流星群    | 兵庫 | 植橋眞美  | 風鈴の錆びて昭和のひびきかな  | 千葉  | 山崎寿仁       |
| 虚子館を包む静けさ秋めきぬ   | 兵庫 | 藤井啓子  | 白玉のくぼみ深くて蜜だまり   | 神奈川 | 金子三奈乃      |
| 朝顔の畳み直して果つる円    | 兵庫 | 吉村玲子  | 松風や露けき地震のモニュメント | 兵庫  | 田村恵津子      |
| 炎天や水遣りて芋揺れてゐる   | 京都 | 杉森大介  | 自我の問ひ仰ぐ空には天の川   | 兵庫  | 伊集院秀樹      |
| 女房の振りそでふるん新豆腐   | 兵庫 | 足立朱麻  | 秋の暮寂光院に木魚の音     | 滋賀  | 近江堇花       |
| 生きてさへ居ればと想ふ星月夜  | 兵庫 | 岩水ひとみ | 海の色だけが残暑を和らげる   | 石川  | 辰巳葉流       |
| 栗ご飯栗を並べる妻と子と    | 奈良 | 豚々舎休庵 | 田を渡る風の気配も秋めける   | 石川  | 辰巳昌彦       |
| 初秋や雲は流るることはじむ   | 大阪 | 石橋玲子  | 現住所新宿二丁目熱帯魚     | 東京  | 宮村土々       |
| 長々と灯の無き向かひ夏萩に   | 兵庫 | 西村みどり |                 |     |            |
| 新涼を三瓶の旅の苞として    | 兵庫 | 山西商平  |                 |     |            |
| 水嵩に今日新涼の芦屋川     | 兵庫 | 玉手のり子 |                 |     |            |